

2015年4月10日

省エネへの対応強化と利便性をアップした 3D 建築 CAD システム

ア - キ ト レ ン ド ゼ ロ
『ARCHITREND ZERO 2015R1』

4月23日(木)発売

福井コンピュータアーキテクト株式会社

福井コンピュータアーキテクト株式会社(本社:福井県坂井市、代表取締役社長:林 治克)では、改正省エネ基準(平成25年度基準)への対応をさらに強化した「ARCHITREND ZERO 2015R1」を4月23日(木)にリリースいたします。

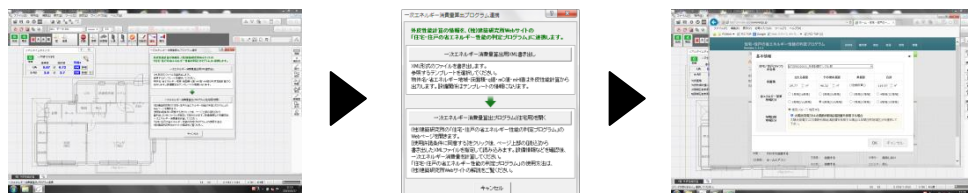
3D 建築 CAD システム「ARCHITREND ZERO 2015R1」の概要

平成25年10月に改正省エネ基準(平成25年度基準)が施行されましたが、今年度4月より長期優良住宅やフラット35Sの申請を行う場合、上記基準での申請が必須となりました。また、省エネ住宅ポイントの受付も開始され、省エネに関する施主の関心はますます高まると考えられます。ARCHITREND ZERO 2015R1では高断熱高気密住宅に採用が増えている「付加断熱工法」への対応を始めとし、申請時に必要となる「一次エネルギー消費量算出プログラム」への連携、省エネ住宅ポイント申請書類への対応など申請業務における利便性をさらに高めています。



① 新省エネ基準対応「温熱環境計算プログラム」

- ARCHITREND ZERO で行った外皮性能計算の結果を、独立法人建築研究所「一次エネルギー消費量算出プログラム」へ連携できるようになりました。



- 高気密高断熱住宅で採用が増えている「付加断熱工法(充填断熱+外張断熱)」に対応しました。

- 建具の取得日射量補正係数に定数を用いる方法に対応し、チェックの手間を大幅に削減することが可能になりました。

② TREND CA の申請書式の追加

- 省エネ住宅ポイント対象住宅証明書発行に対応した申請書式を追加しました。

③ 木造建築物電算プログラム認定の取得

- 公益財団法人日本住宅・木材技術センターの木造建築物電算プログラムの認定を取得しました。（ARCHITREND ZERO 性能表示ー構造 Ver.1.0）
- 木造合理化システム認定（長期性能タイプ）を取得する場合の計算プログラムとして利用が可能になります。

※ 「ARCHITREND ZERO 性能表示ー構造 Ver.1.0」 は、ARCHITREND ZERO シリーズのうち、認定対象範囲（木造壁量計算、木造構造計算・梁・基礎算定）を称したプログラム名です。

※木造合理化システム認定（長期性能タイプ）とは

木造軸組工法による住宅を生産・供給することができる合理化されたシステムで、長期優良住宅の認定基準（長期使用構造等の基準）の性能を有するシステムの認定。

「住宅型式性能確認書」の添付により、登録住宅性能評価機関による審査の簡略が図れ、審査期間の短縮につながります。

【発売予定日】

- 2015年4月23日（木）

【価格（税別）】

- 3D 建築 CAD システム 「ARCHITREND ZERO 2015R1」

【基本プログラム】

ZERO 基本 800,000 円～

〔内容〕 平面図（ウォークスルー・Jw/DXF/DWG データ立体化・家相チェック・3D 部品登録）、天井伏図、屋根伏図、配置図、立面図、ARCHITREND Manager

【オプションプログラム】

温熱環境計算 150,000 円

木造壁量計算 150,000 円

木造構造計算 300,000 円

※ 今回の 2015R1 発売に伴う価格の変更はありません。

- このリリースに関するお問い合わせは下記までお願いします。

福井コンピュータアーキテクト株式会社 営業部営業課 Tel : 0776-67-8850

福井県坂井市丸岡町磯部福庄 5-6 ホームページ : <http://archi.fukuicompu.co.jp/>